



### 内服薬・外用薬の搬送時間について

病棟から「●●さんの内服薬を急いで送って下さい」との電話連絡が多く、対応に苦慮しています。平日業務時間内（8時半～17時）の内服薬・外用薬の薬剤部から病棟への搬送は、下表のメッセージャー搬送業務スケジュールで行われています。搬送に要する時間は約40分です。緊急に薬の搬送が必要な場合以外は、病棟到着予定時間までお待ち下さい。

#### <内服薬・外用薬のメッセージャー搬送業務スケジュール（平日業務時間内）>

薬剤部からの搬送時間		病棟到着予定時間
① 9:30	→	10:10頃
② 11:00	→	11:40頃
③ 12:30	→	13:10頃
④ 13:30	→	14:10頃
⑤ 14:50	→	15:30頃
⑥ 15:30	→	16:10頃
⑦ 17:00	→	17:40頃
⑧ 17:30	→	18:10頃

### 安全性速報

#### ★ゼプリオン水懸筋注 25mg, 50mg, 75mg, 100mg, 150mg シリンジの使用中の死亡症例について

2013年11月19日の販売開始より2014年4月16日までの間に、21例の死亡が報告されている。報告された死亡症例の死因に関する情報は不十分であり、現時点では本剤と死亡との因果関係は不明。本剤使用にあたっては、以下の事項に十分留意すること。

- ・**急激な精神興奮等の治療や複数の抗精神病薬の併用を必要とするような不安定な患者には使用しない。**  
持効性製剤は、精神症状の再発及び再燃の予防を目的とする製剤であり、一度投与すると直ちに薬物を体外に排除する方法がないため、本剤を投与する場合は、あらかじめ患者の身体状態を確認した上で投与の必要性を十分に検討し、副作用発現時の処置、過量投与等についても十分留意してください。
- ・**本剤及びリスベリドンの主活性代謝物はバリベリドンです。リスベリドン持続性懸濁注射液(販売名:リスパダールコンスタ筋注用 25mg, 37.5mg, 50mg)から本剤への切替えにあたっては、過量投与にならないよう、用法・用量に注意してください。**  
以下の本剤の投与方法で、リスパダールコンスタ筋注用投与時の定常状態と同程度の血漿中有効成分濃度が得られることが推定されています。  
リスパダールコンスタ筋注用 → ゼプリオン水懸筋注シリンジ  
25mg (2週間に1回) → 50mg (4週間に1回)  
50mg (2週間に1回) → 100mg (4週間に1回)
- ・**バリベリドン又はリスベリドンでの治療経験がない場合は、まず、一定期間経口バリベリドン又は経口リスベリドン投与して症状が安定していることを確認した後、これら経口剤を併用せずに本剤の投与を開始してください。**  
2週間効果が持続するリスパダールコンスタ筋注用は、初回投与3週間後以降より血中濃度が上昇するため、その間、経口抗精神病薬を併用しますが、本剤は、初回投与後速やかに血中濃度が上昇するので、通常、他の抗精神病薬を併用しないでください。

### 禁忌、効能・効果、用法・用量の変更のお知らせ

#### ★ウラリット-U 配合散・ウラリット配合錠(一般名:クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物配合剤)

##### <アルカリ化療法剤>

【禁忌】ヘキサミンを投与中の患者

#### ★ツムラ小柴胡湯エキス顆粒(医療用)<漢方製剤>

【効能・効果】体力中等度で上腹部がはって苦しく、舌苔を生じ、口中不快、食欲不振、時により微熱、悪心などのあるものの次の諸症: 諸種の急性熱性病、肺炎、気管支炎、気管支喘息、感冒、リンパ腺炎、慢性胃腸障害、産後回復不全

#### ★ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)<漢方製剤>

【効能・効果】比較的体力があり、のぼせがみで顔色赤く、いらいらする傾向のある次の諸症: 鼻出血、高血圧、不眠症、ノイローゼ、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症

#### ★ツムラ小青竜湯エキス顆粒(医療用)<漢方製剤>

【効能・効果】下記疾患における水様の痰、水様鼻汁、鼻閉、くしゃみ、喘鳴、咳嗽、流涙: 気管支炎、気管支喘息、鼻炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、感冒

#### ★ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)<漢方製剤>

【効能・効果】急激におこる筋肉のけいれんを伴う疼痛、筋肉・関節痛、胃痛、腹痛

#### ★ヘパタボックス-II(一般名:組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来))

【用法・用量】1回0.25mL、生後12時間以内を目安に皮下注射0.25mLずつを初回注射の1箇月後及び6箇月後の2回、同様の用法で注射

### 販売中止のお知らせ

#### ★イマジニール 300注 100mL・350注 50・100mL

販売中止のため、在庫限りで削除予定。代替薬: オイパロシ 300注、オムパーク 300・350注、イモン 300・350注

### オーダ中止のお知らせ

オーダ中止日	薬剤名	理由
2014. 03. 28	沈降精製百日咳ジフテリア破傷風ワクチン	在庫がなくなったため ※代替薬: テトラベック皮下注シリンジ (4種混合ワクチン)
2014. 04. 09	リパロ錠 2mg	在庫がなくなったため ※代替薬: リパロOD錠 2mg
2014. 04. 12	ブレイデン錠 25mg	在庫がなくなったため ※代替薬: ブレイデン錠 50mg
2014. 04. 16	ビーゼットン錠 4mg	在庫がなくなったため ※代替薬: ビーゼットン錠 2mg
2014. 04. 17	ケツル注射液 30・100mg	後発品へ変更のため ※代替薬: パクリセル注「NK」30・100mg
2014. 04. 18	セファジジンα点滴用キット 1g	後発品へ変更のため ※代替薬: セファゾリンNa点滴静注用 1g「オカ」
	プロスタンテイン点滴静注用 500μg	後発品へ変更のため ※代替薬: タデトロン注射液 500
	バルジピン注射液 25mg	後発品へ変更のため ※代替薬: コルジピソ塩酸塩注射液 25mg
	バラフチン注射液 50・150・450mg	後発品へ変更のため ※代替薬: カルボプラチン点滴静注液「NK」50・150・450mg
	生理食塩水フアラホトル 1000mL	販売中止のため ※代替薬: 生理食塩水「ハック」1000mL
2014. 04. 22	モクシ静注用 1g	後発品へ変更のため ※代替薬: ジム静注用 1g「マイラン」

## 医薬品・医療機器等安全性情報 No. 311

### ★医薬部外品及び化粧品副作用報告制度の改正について

近年の薬用化粧品による副作用事例の発生を受けて、健康被害を早期に発見するため、平成26年4月1日より、医薬部外品及び化粧品の製造販売業者から行政への副作用報告制度について、個別の副作用症例も報告するよう制度を強化する。

### ★重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち、重要な副作用等について改訂(追加)したので内容を紹介します。

#### ◎サラゾスルファピリジン(商品名:サラゾピリン錠500mg・アザルフィジンEN錠500mg)

##### ＜潰瘍性大腸炎治療剤・抗リウマチ剤＞

【重大な副作用】ショック、アナフィラキシー：観察を十分に行い、発疹、血圧低下、呼吸困難等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

※ショック、アナフィラキシー関連症例：1例(うち死亡0例)

(平成22年4月～平成25年12月)

#### ◎スルファメトキサゾール・トリメトプリム(商品名:バクタ配合錠・配合顆粒、バクトラム注)

##### ＜その他の化学療法剤・抗原虫剤＞

【重大な副作用】血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)、溶血性尿毒症症候群(HUS)：血液検査(血小板、赤血球等)及び腎機能検査を行うなど観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、血漿交換等の適切な処置を行うこと。

※血栓性血小板減少性紫斑病、溶血性尿毒症症候群関連症例：2例(うち死亡0例)

(平成22年4月～平成25年12月)

#### ◎フェルピナク(医療用)(商品名:セルタッチパップ70・ナパゲルンローション3%)

##### ＜鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤＞

【重大な副作用】ショック、アナフィラキシー：観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

※ショック、アナフィラキシー関連症例：3例(うち死亡0例)

(平成22年4月～平成25年11月)

#### ◎レゴラフェニブ水和物(商品名:ステパーガ錠40mg)＜その他の腫瘍用薬＞

【警告】劇症肝炎、肝不全により死亡に至る例も報告されている。

【重要な基本的注意】劇症肝炎

【重大な副作用】劇症肝炎：劇症肝炎、肝不全により死亡に至る例が報告されている。

間質性肺疾患：咳嗽、呼吸困難、発熱等の臨床症状を十分に観察し、異常が認められた場合には、胸部X線、胸部CT等の検査を実施。間質性肺疾患が疑われた場合には投与中止、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置。

※劇症肝炎関連：2例(うち死亡2例)

※間質性肺疾患関連：5例(うち死亡2例)

(平成25年5月～平成26年1月)

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ(<http://www.info.pmda.go.jp/>)又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能。

## 「エナルモンデポー筋注250mg」品薄のお知らせ

### ★エナルモンデポー筋注250mg(一般名:テストステロンエナント酸エステル)

海外からの原薬調達の遅延のため、品薄状態に陥る見込みであり、出荷量が一時制限されることとなりました。他の治療法に代替可能な場合には、代替治療をご検討ください。

出荷量制限解除は、本年初冬の予定。

## 緊急購入薬の診療科限定オーダ開始のお知らせ

### 下記緊急購入薬の診療科限定オーダを開始しました。

オーダ開始日	緊急購入薬	対象診療科
2014年3月26日	コージネイトFSバイオセット注1000・2000	第三内科
	ノバクトM静注用1600単位	
2014年4月15日	エンブレル皮下注シリンジ 50mg	整形外科
	生理食塩液PL「アソ」2000mL	耳鼻咽喉科・泌尿器科

(注:「診療科限定」は原則、在庫しない医薬品です。)

## 包装変更等のお知らせ

### ★タウリン散 98%「大正」(一般名:タウリン)＜肝・循環機能改善剤＞

GS1コードを調剤包装単位に表示

### ★デプロメール錠 25・50mg(一般名:フルボキサミンマレイン酸塩)＜選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)＞

GS1コードをPTPシートに表示、錠剤印字をレーザー印刷し、表示

### ★ミラベックスLA錠 0.375・1.5mg(一般名:プラミベキソール塩酸塩水和物)＜パーキンソン病治療徐放性製剤＞

### ★ビ・シフロール錠 0.125・0.5mg(一般名:プラミベキソール塩酸塩水和物)＜レストレスレッグス症候群・パーキンソン病治療徐放性製剤＞

### ★メキシチールカプセル 50mg(一般名:メキシレチン塩酸塩)＜不整脈・糖尿病性神経障害治療剤＞

### ★ベルサンチン錠 25・100mg(一般名:ジピリダモール)＜抗血小板剤＞

### ★カタプレス錠 75μg(一般名:クロニジン塩酸塩)＜高血圧症治療剤＞

### ★ビソルボン錠 4mg(一般名:プロムヘキシン塩酸塩)＜気道粘液溶解剤＞

### ★ブスコパン錠 10mg(一般名:ブチルスコポラミン臭化物)＜鎮痙剤＞

### ★ムコサル錠 15mg(一般名:アンプロキソール塩酸塩)＜気道潤滑去痰剤＞

GS1コードをPTPシートに表示

PTPサイズ変更

医薬品名	変更前		変更後
ミラベックスLA錠 1.5mg	124mm × 60mm	→	124mm × 58mm
ベルサンチン錠 25mg	85mm × 32mm		95mm × 38mm
カタプレス錠 75μg			
ビソルボン錠 4mg			
ブスコパン錠 10mg			
ムコサル錠 15mg	106mm × 38mm	100mm × 38mm	
ベルサンチン錠 100mg			

### ★レスタミンコーワ錠 10mg(一般名:ジフェンヒドラミン塩酸塩)＜アレルギー性疾患治療剤＞

錠剤へ識別コード(Kowa 311)を印字

### ★ビタメジン配合カプセル B25(一般名:チアミン塩化物塩酸塩・ピリドキシン塩酸塩・シアノコバラミン)＜ビタミンB製剤＞

### ★ポンタールカプセル 250mg(一般名:メフェナム酸)＜鎮痛・消炎・解熱剤＞

カプセルへ含量規格を表す数字と併せて製品名をカタカナで表記

PTPシート調剤包装単位コード表示の追加および識別コード表示の削除

### ★メレックス錠 1mg(一般名:メキサゾラム)＜抗不安剤＞

### ★セレネース錠 0.75・1.5mg(一般名:ハロペリドール)＜抗精神病剤＞

### ★ガモモチン錠 5mg(一般名:モサブリドクエン酸塩)＜消化運動機能改善剤＞

PTPシート調剤包装単位コード表示の追加およびPTPシートデザイン変更

### ★マグネスコープ静注 38%シリンジ 10・15mL(一般名:ガドテル酸メグルミン)＜MRI用造影剤＞

ブリスター包装の表示デザインを変更

変更前	→	変更後

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名（薬品名）	主な改訂内容
レパチセム(イケブラ錠)	※重大な副作用：薬剤性過敏症候群：初期症状として発疹、発熱がみられ、更に肝機能障害、リンパ節腫脹、白血球増加、好酸球増多、異型リンパ球出現等を伴う遅発性の重篤な過敏症状があらわれることあり、観察を十分に行い、このような症状があらわれた場合には投与中止、適切な処置。なお、ヒトヘルペスウイルス6（HHV-6）等のウイルスの再活性化を伴うことが多く、投与中止後も発疹、発熱、肝機能障害等の症状が再燃あるいは遷延化することがあるので注意。
ロチオチン (ニューロロパッチ 4.5・9・13.5 mg)	※重大な副作用：肝機能障害：AST (GOT)、ALT (GPT)、ALP、γ-GTP 上昇等の肝機能障害があらわれることあり、このような場合には、減量、休薬又は投与中止等の適切な処置。
ミルメサピン (レモン錠)	※慎重投与：QT 延長又はその既往歴のある患者、QT 延長を起こすことが知られている薬剤を投与中の患者、著明な徐脈や低カリウム血症等がある患者 ※重大な副作用：QT 延長、心室頻拍：観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。
イントメタシン（外用剤）（インテハンクリーム） ロキソプロフェンナトリウム水和物（外用剤）（ロキソニンゲル・テープ・パップ） フルビプロフェン（外用剤）（アトフイートパップ）	※妊婦、産婦、授乳婦等への投与：他の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外用剤を妊娠後期の女性に使用し、胎児動脈管収縮が起きたとの報告がある。
ケトプロフェン（パップ・テープ剤）（モラスパップ 30mg・モラステープ・L）	※禁忌：妊娠後期の女性（「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照） ※妊婦、産婦、授乳婦等への投与：ケトプロフェンの外用剤を妊娠後期の女性に使用した場合、胎児動脈管収縮が起きることがあるので、妊娠後期の女性には本剤を使用しないこと。 妊婦（妊娠後期以外）、産婦、授乳婦等に対する安全性は確立していない。 ケトプロフェンの外用剤を妊娠中期の女性に使用し、羊水過少症が起きたとの報告があるので、必要最小限の使用にとどめるなど慎重に使用すること。
クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物 (ケラリット-U 配合散・配合錠)	※慎重投与：腎機能障害のある患者 ※重要な基本的注意：患者の血清電解質の変化に注意。特に、腎機能障害のある患者に投与する場合や、長期間投与する場合には、血中のカリウム値、腎機能等を定期的に検査。高カリウム血症があらわれた場合には、投与中止。 ※重大な副作用：高カリウム血症：高カリウム血症に伴い、徐脈、全身倦怠感、脱力感等があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与中止、適切な処置。
パクリタキセル（非アルブミン懸濁型製剤）（パクリタキセル注「NK」）	※重大な副作用：腫瘍崩壊症候群：血清中電解質濃度及び腎機能検査を行うなど、患者の状態を十分に観察すること。異常が認められた場合には投与中止、適切な処置（生理食塩液、高尿酸血症治療剤等の投与、透析等）を行うとともに、症状が回復するまで患者の状態を十分に観察。 白質脳症（可逆性後白質脳症候群を含む）：歩行時のふらつき、痙攣、頭痛、視覚障害、高血圧、意識障害等が認められた場合には投与中止、適切な処置。
ニコチン塩酸塩水和物（タックナセル）	※重大な副作用：脳梗塞、一過性脳虚血発作：観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。

※DSU について：最重要、重要な情報を掲載しています。その他詳細情報については、医薬品・医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）で確認可能。